

相談ネットワーク通信

2013. 5. 10(金)

No.77

子育て・教育なんでも相談ネットワーク 岡山市北区表町1-4-64上之町ビル3F

TEL・FAX 086-226-0110 Eメール: soudan-net@vivid.ocn.ne.jp

私を育ててくれた

学校や仲間感謝

相談ネットワーク

秋山 正美

3月31日、38年間の教師生活に
 終止符を打った。小学校の先生は
 子どものころからの夢だった。38
 回の学級担任をして延2000人
 の子どもたちと出会い、この日が
 迎えられたことは私にとって大き
 な喜びである。

私が、教師のときに二つのこと
 を心にとめて実践してきた。一つ
 は、学級通信。たくさんの号数を
 出したわけではないが、教師にな
 って2年目、学級通信を出したこ
 とで、当時の学年主任から非難さ
 れた。悔しかったが、納得できな
 かった。もう出さないようにしよ

うかと思っていたが、学年懇談の
 最後に、「学級通信を出してもらっ
 て、読むのを楽しみにしている。
 子どものこともよく分かる。先生
 ががんばって」と私のクラスの保護
 者から発言があった。それ以後、
 主任は何も言わなくなった。保護
 者に支えられてのスタートだった。
 このことがあってからは、新
 学期には、「私は、学級通信を出し
 ます」と宣言し、通信を書いてき
 た。

もう一つは、同僚と話すこと。
 岡山市に入ってから転動した最初
 の小学校では、私の教師人生にと

って忘れられない
 経験をした。一つ
 の教材を、先生方
 が本気で解釈
 し、子どもたち
 にぶつかってい

く授業づくりや見えない学力とし
 ての子どもの生活習慣の改善な
 ど、全校の子どものことで全職員
 が熱く語っていた。そして、実践
 を積み上げていった。職種を超え
 て、みんな「この学校の子ども
 たちのために」とがんばってい
 た。

私も、話すことで、自分の考え
 を整理することができたり自分
 ないものを学んだりすることがで
 きたりした。そして、何より子ど
 もの前に立つ教師の仲間としての

オーストラリア訪問の報告 3

オーストラリアの学校で 授業をしながら考えたこと ③

岡山理科大学科学ボランティアセンター
コーディネーター

武田 芳 紀

日豪の学校の違いから考える

オーストラリアと日本の学校を比べてみると、ハードの面では日本の学校は決してオーストラリアに劣ってはいません。それどころか、逆に、オーストラリアの学校には「職員室」(ではなく、「控え室兼応接室である「スタッフルーム」はある)や、「保健室」がないところを見ると、「あれ、これってどうなの？」と思えてきます。

特に、今の日本で、保健室がなかったら、学校がうまく機能するの心配になります。それだけではありません。最初に紹介したベレア小学校(や、他の小学校も)では、お昼

の給食はありません。子ども達は、自分の持ってきたランチボックスや、売店で買ったパンなどを、校舎のあちこちで三々五々とっています。昼食時間も休憩時間も、子ども達は教室に居てはいけません。先生達もどって、楽しそうにお昼をとっています。さすがに、校庭には、当番の先生が一人立ち番をして、子ども達の様子を見ています。もちろん、掃除はありません。給食指導や清掃指導など、日本では当たり前前にやられています。仕事ではありません。

保健室がないのですから、体調不良になった子どもはすぐに親に連絡をして迎えにきてもらうか、それが無理な場合は自分で帰らせるのでしょうか。

考えてみると、オーストラリアでは、学校と家庭の棲み分けがはっきりしているのかもしれない。逆に、日本の学校は、何と多くのことを抱え込んでいるのだろうかと思えてなりません。オーストラリアでは家でやること、学校でやること、はっきりしていて、日本の学校のように、何でもかんでも学校で担っていくというのはないのです。

「だから、日本もオーストラリアのよう

にすればいい」と私は言っているわけではありません。両者の違いは、その社会が学校に要求するものの違いや、学校や教育を取り巻く歴史・文化や風土の違いもあると思います。こうして日豪の学校の違いを較べてみることで、あらためて、日本の学校と教育のあり方だけが絶対的ではないこと、他の選択肢もあることなどが見えてきて、これからの教育のあり方を考える上で、参考になると思うのです。時に、今の日本の学校と教師をめぐる状況はきわめてきびしいものがあるので、アデレードのいろいろな学校に行くと、先生達は日本の教師よりも

のひのびと仕事をして
いるようにも見えま
す。もつとも、これは
「傍目(はため)」から
見た印象であつて、実
際のところはまだよく
わかりません。でも、
全体として、日本より
「学校の敷居が低い」
という感じはしまし
た。

私のホストのフェイ
先生の学校のミーティ
ングにも(これは彼女
を通じて、校長の許可
をもらつてですが)参
加させてもらったこと
は前にも書きました。
日本で言うと職員会議
によそ者がきて傍聴し
ている感じですが、あ
まり気にせず、進行し
ていました。そのミー
ティングの司会をして
いたのが実は校長先生

(女性)で、あとで、
紹介してもらつたので
すがとてもきさくだ
し、教頭はさらに若い
男性で、二人が管理職
というのがあまりピン
ときませんでした。大
体、その中で出ている
話も、「体育館にハイ
ヒールを履いて入つて
いる女性の先生方もあ
るようだが(これは、

英語での自己紹介に挑戦

今回、私はできるだ
けいゝんなことに挑戦
してみようということ
で、ホストのフェイ先
生の学校のミーティン
グにも参加させてもら
いました。で、そこで
彼女から自己紹介する
ように言われて、それ
もチャレンジのつもり
でやりました。この学

もちろん授業です
よ)、それはちよつとや
めてほしい」というよ
うな話(あちらの学校
はもちろん土足です)
やら、何やらのどかな
(日本では職員会議と
いうのは、何となく緊
張感のあるものという
のが普通的感覺でしょ
う)雰囲気でした。

校は児童数が千人です
から、教員も30〜40名
くらいいたでしょう
か。そういうネイティ
ブが数十人もいるよう
な場での自己紹介とい
うのは初めてのことで
した。
で、英語でのスピー
チでは、何か一つユー
モアを入れて、聴衆を

笑わせることができ
ば成功、という話を聞
いたことがあります。
今回はスピーチではな
く、自己紹介であり、
しかも、いきなり言わ
れたので原稿も無し。
でも、私には一つ聞い
ている先生達の注意を
ひきつけるネタがあ
り、それだけでは言お
うと思つていました。

逆にそれに関心が集ま
ると、私の自己紹介も
何とか通じた、といえ
るのではないかと思
いました。
で、そのネタという
のは、ほかならぬフェ
イさんのこと、彼女は
日本語の教師として勤
務しているのですが、
日本に来た時は、英語
の先生としてやってき
たわけで、それを紹介

したのです。これはち
やんと通じたと見え
て、彼女はまわりの先
生からひやかされてい
ました。(彼女による
と、次の日彼女は「あ
なたの英語の生徒
(?)」は今日は来てな
いの?」とよく聞かれ
たそうです)

実は、このことで自
信がついたせいとか、こ
のあと、高校生や大人
達を相手にミニスピー
チを何回かやる機会が
ありました。(案ずるよ
り産むが易し)です。
さて、今回は授業の
様子や、ホストを引き
受けてくれたこのフェ
イ先生のことをもつと
くわしく紹介してみたい
と思います。

(たけだ よしき)

イジメている君へ

川田 明夫

私が「なんでイジメるの？」と聞くと、あなた達は「お前が悪いんだろ」と言いました。「何か悪いことした？」と聞くと「キモイから」と言いました。「キモイって思ってた。」



いいから、もういじめないで」というと「お前が消えたら止めてやるよ」と言いました。「本当に死んでもいいの？」と聞くと、「いやいや、キモイ。早く死ねよ」と言いました。私は生きていますが、死んでたらきつと、こ言ううでしょう。「いや、マジで死ぬとは思わねーし」

なので、私は、あなた達のような人達に共感なんてしません。「恐いからイジメてしまうんだよね」とか「自分がやらないと、自分もイジメられてしまうからだよ」とか、いちいちあなた達の立場になつて考えようとか、何かアドバイスを送ろうとか、思いません。ただ、あなた達の考えが理解できないので、私は今から、あなた達に

問います。私の考えが全てとは言えませんが、イジメられている人の気持ちを訴えまです。イジメている人だけじゃない、傍観者になつている人も聞け。あなた達も共犯者であることを忘れるな。聞いて、考えて、反省して下さい。イジメがな



くなるかどうかはあなた達にかかっています。イジメている人、あなた達は何が楽しくてそんなことしてるんですか？ イジメられている人の立場になつて、自分がやつてる事を考えたことがありますか？ ただ遊んでるだけって、あなた達はよく言いますね。あなた達の遊びは人をコケにする遊びですか？ 忠告します。その遊び道具、死にますよ。よくニュースでやつてるでの遊び道具が死んで

(5面につづく)

いじめられてる君へ

野上 良子

つらいなら逃げていいよ。
全速力で逃げてしまえ。

小説とかマンガやゲーム、そこに登場する主人公は、強い敵やむずかしい問題が立ちふさがると、逃げずに戦っていることをよく見るね。だから、逃げるのが悪いことのように思っていないかな。
逃げない人なんていない。立派で偉そうな大人の人もみんな辛いことから逃げて生きている。悪くなんてない。

かくれんぼで鬼が疲れて探すのをやめちゃうまで、それまで隠れておこう。隠れる場所

そして、逃げなくてもいい場所にたどりついたら、楽しいことをしよう。今は楽しいことと言われてもわかんないかもしれないけど、逃げてしまえば、辛いことがなくなってしまうえば、なんとかなるから。
逃げ場所がないときや逃げる力がないときは、かくれる場所をさがそう。
日本には1億人以上の人がいて、鬼はきみをいじめてるらしいつらだけ。他の1億人以上はきみの見方だよ。
学校だけが世界じゃない。とりあえずそんな狭い世界から逃げちゃえ。
(のがみ りようこ)

(4面のつづき)

るニュース。そんなすぐには死なねーよと思うかもしれないね。
けどね、イジメられてる人は、死ぬずつと前から死んでます。人から否定され、救われず、傷つけられ、孤独の世界を生きる。そんなの生きてると言えないでしょ。イジメられてる人は、その時から死んだ感覚なんですよ。だから、自殺だつてできちゃうんですよ。
傍観者、あなた達は、きつとこう思う。「私達は悪くない」。何をどう考えて、そんなこ

と思うんですか？
じゃあ、一方的になぐられてる現場を見過ぐす行為のどこが悪くないんですか？ 何もしてないから？ 違います。『何もしてない』というのは、あなた達目線の話でしょ？ 『何もしない』ことの重大さを、イジメられている人目線で考えて下さい。
所々、キツクあたつてしまうような言葉表現になつてしまい申し訳ございません。私のメッセージがあなた達の考えるきつかけになればと強く願っています。
(かわだ あきお)

塾 あねえ こねえ

山中 未 来

岡山県でも受験シーズンには大都会と同じように「中学お受験」で地元中学校以外への進学が増え、それに伴って塾通いはあたりまえになり、テレビの一番に驚いていたのは過去になってしまっている。

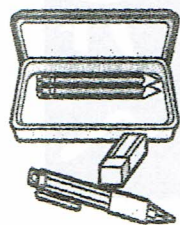
岡山県でも受験シーズンには大都会と同じように「中学お受験」で地元中学校以外への進学が増え、それに伴って塾通いはあたりまえになり、テレビの一番に驚いていたのは過去になってしまっている。

岡山県でも受験シーズンには大都会と同じように「中学お受験」で地元中学校以外への進学が増え、それに伴って塾通いはあたりまえになり、テレビの一番に驚いていたのは過去になってしまっている。

岡山県でも受験シーズンには大都会と同じように「中学お受験」で地元中学校以外への進学が増え、それに伴って塾通いはあたりまえになり、テレビの一番に驚いていたのは過去になってしまっている。

塾は勉強する所…、 学校はなあんだ？

塾の学期は、新学期が始まる1カ月前の3月からのサイクルだ。通常授業以外にも春、夏、冬季特別講習がある。



塾の学期は、新学期が始まる1カ月前の3月からのサイクルだ。通常授業以外にも春、夏、冬季特別講習がある。

て、夕食の弁当を車中で食べ、塾で学習し、夜9時過ぎ帰宅する生活を、幼い時からしているのだ。

学校はなあんだ？

り、参加は自由かと思ふと、さにあらず平常にも関連する内容からほぼ強制受講となる。授業は小学生だから学校のような様子(質問や意見発表)かなと思ふが、テキストにそって講師の一方的な講義形式で進められるらしい。分厚い4教科のテ

キストと全国難関校の過去問題集をかばんにいれて持つと、臙膈炎になりそうなくらい重い。膨大な宿題をこなす、理解度をみる確認テストが毎回あり不合格なら補習もする。2カ月毎に「模擬テスト」があり、結果がバツチリ偏差値に出て(塾生が多いほど予想しやすい)、志望校の合否判定がされる(まるで大学受験)。

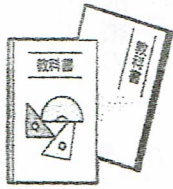
また、塾内の順位が出て、上位なら図書券が御褒美にもえたり、席が成績順に指定されたりする。「塾の勉強はたいへんだなあ」とたずねると「塾は勉強するところだから…」の応え。じゃ学校は何なんだ？

収入が多くないと塾費用は払えない!

さて、費用について考えてみよう。小4年生なら月額1万3000円前後、5年生1万6000円前後、6年生で2万円前後となる。さらに夏季などの特別講習が高額でプラスとなり年間30万〜40

不合格になった「親」の涙は?

県内中学の入学試験はほとんど1月に実施される。受験会場へは親が付き添い、どこの塾の講師も激励に駆けつけ、揃いのバッグ持参で心を落ち着かせたり、集合させて「がんばるぞ!」と気合を入れたり…。



万円の。小5・6の2年間で合計80万円近い塾費がかかる計算となる。「親が失業したので子どもが望む塾に通わせられない」と相談が寄せられたことがあるが、現実だ。

合格は短期日に発表される。努力が報われて合格すればいいのだが、私学は10倍ぐらい、国県立は4・5倍、ひやかして受験する児童はほほいないから実質の倍率だ。運よく合格しても仲良しが不合格だったり、合格

圏と言われていてもだめだったり、幼い心は痛む。夕食弁当持参で4年の時から頑張った親子が不合格になり、母親の涙が止まらなかつた話。その子は自分が不合格だったのと母親の涙の両方の重みにたえられたのだろうか? 合格した途端、塾は「是非、中学になつても来てください。今なら△△さんは、赤

一人の受験校数は4校以上

最後に試験問題の傾向について少し。願書には当然、学校の調査書が必要なので、児童一人が4〜7校受験(滑り止め、志望校、『招待受験』するのが普通だから、ここにも教師の多忙化がある。

門ジュニアクラス”へ無条件に入れますよ。次の有名高校、大学への進学が目標に課される……。

友情とか思いやりとか、感動とか団結などなど、人間としての大切な心はいつ育まれるのだろうか。将来の日本には知識がぎっちり詰まった「頭脳だけ」の官僚や医師ばかりが増えるのでは……。

《※『招待受験』とは、進学予定がない難関中学へ塾が受験料や交通費を出し講師が引率する。成績の良い子への塾の修学旅行? 私学は学科が中心で多量の難問題が出題される。国立F中も学科が中



心。一方、県立中学は適性検査と称する入試で、共通問題では読解力や自分の考えの表現力が要求され、独自問題はそれぞれの学校毎で毎年予想はむずかしいようだ。面接も重要な要素でグループ毎で、長所を聞いたり志望の理由を聞いたりなどがあ

(8面につづく)

(7面のつづき)

塾も対策に苦慮している。県立中学は成績の開示を求められるので、受験生の成績結果を調べて対策をねる塾もあるようだ。

こんな塾通いとお受験で、リーダークラスの児童が地元中学から抜けてしまう。いろいろ取り沙汰される。〇〇中学はこの頃……”の問題に何か投げかけているのでは？ 県立中学校の増設はいよいよこの傾向に拍車をかけていかないだらうか？ 子ども達を分断しないだろうか？ 心配なことはいっぱいある……。

(やまなか みらい)

(1面のつづき)

繋がりを深めることができた。繋がることで成長し人として教師として豊かになるんだということが実感できました。この学校が今の私の教育観、子ども観の基礎となるものをつくってくれたところだと断言できる。

その後、大きな学校に転職しても、意識的に多くの同僚と話すことを心がけた。繋がることで学校現場は楽しく働けるよい環境になったし、退職するまで仲間か



ら学ぶことばかりだった。

私に謙虚さがあればもつともつと学べただろうにという反省もあるが。

私の教師生活最後の勤務日に、9年前に相担任をした青年教師が夕方「間に合った」と言って、息を切らしてやってきてくれた。その姿に思わず抱きついてしまった。「一緒に遅くまでやったけれど、何も教えてあげた覚えはないよ」と言うのと、「僕は言われた言葉を全部覚えていきます。今日はどうしてもお礼が言いたくて自分の学校の見送りをして駆けつけました。会えてよかったです」と泣きだした。私のおしゃべりも後輩たちに何かの形で伝わって

ればこんなうれしいことはない。

今はこれからの時間をどう過ごそうかと考えているところだ。仕事に追われて顧みなかった家庭で家族と向き合う時間を大切にしたいし、今まで私を育ててくれた社会や仲間への御恩返しもしたい。

恩返しの一歩が「子育て・教育なんでも相談ネットワーク」への参加になることが光栄だ。先輩たちに学びながらやっていきたい。



(あきやま まさみ)

私の闘病生活

相談ネットワーク 奥田順吉

昨年秋頃からだっと思
う。夜、床に入ると今までし
たことのないような咳が出る
ようになり、心配する妻にす
すめられてコープ西大寺診療
所のY先生に見てもらいまし
た。レントゲンを撮って下さ
いしましたが「心臓が邪魔し
て、はっきりとは見えない
が、肺に影があるようだ。こ
れは、放っておいては駄目で
すよ」とおっしゃって、すぐ
その場で協立病院のCTの予
約状況を調べて、予約を入れ
て下さいました。

今頃は、便利になっている
んですね。西大寺の診療所に
いながら、岡山の協立病院の

予約状況から、患者のカルテ
まで全部見えちゃうんですか
ら。

あつ、感心している場合じ
やないですね。ここから私の
闘病生活が始まるのです。

CT検査の結果は、やはり
影があり、その影の正体を調
べるために、2度にわたる内
視鏡検査。これがまた、とて
つもなく苦しい検査でした。
こんなにしんどい目をしたに
もかかわらず、結果は「癌細
胞は見つからない」!

でも、何もないのにこんな
ところに影があるわけがない
ので、大抵にある岡山画像診
断センターでペットCTをと

ることになりました。

この検査、理屈はよくわか
らないけど、癌細胞があると
そこが光って写るそうで、癌
か否かが一発でわかるという
優れものらしい。

12月12日、ペットCTの結
果がわかる日です。

「癌ですね」

協立病院のU先生の言葉。

「手術の難しいところにあ
るので、化学療法で治療しま
しょう」

年が明けて1月14日、岡山
協立病院に入院。翌15日(火)
から、毎週火曜日に抗癌剤の
点滴。これを3週間続けて4
週目はお休み。ここまですが1

クール。2クール目は2月12
日(火)から始まって、同じこ
との繰り返し。これを4〜6
クール繰り返すそうです。
人によっていろいろでしょ
うが、抗癌剤は強い副作用を
ともないです。

私も人並みに、食欲がなく
なったり、髪の毛が抜けたり
する副作用があります。で
も、この程度なら、2クール
目からは入院ではなく通院
(外来)でできるということ
で、とりあえず2月11日退院
しました。

この間約1カ月、「相談ネッ
トワーク通信」も作れず、私
の住んでいる地域の共産党後
援会が毎月発行している新聞
「じじみ」も作れず、皆さん
に大変ご迷惑をおかけしまし
た。入院中、「ネットワーク通
信」は石井さんが立派な通信
を作ってくださいましたし、

(9面のつづき)

「しじみ」も会員の協力で穴をあけることなく毎月発行し続けることができました。皆さんのご協力に感謝!!

さて、外来の化学療法は木曜日なので、2クール目は2月14日から始まりました。2クールの4週目(3月7日)、CTを撮りました。影は小さくなっていました。パソコンの画面に、10月の映像と今回の映像が並んで映っていました。が、素人の私の目にもはつきりと小さくなっているのがわかりました。バンザイ!!!

「治療の効果がでている。このまま治療を続けましょう」って、U先生もおっしゃいました。

ここまで順調に治療が進んできたのに、ここで問題が起きました。抗癌剤は各クールとも1週目の薬が強いのです。2クール目までは何とも

なかったのに、3クールの1週目は副作用(食欲不振等)がなかなか収まらず、2週目の点滴の日まで体調が回復しませんでした。

そこで、U先生にお願いして、各クールの1週目だけ入院させてもらうことにしました。

ずつと病院のベッドの上にいたんじゃ何もできないけど、この程度の入院なら、「ネットワーク通信」も作れるし、「しじみ」も毎月発行できます。

これからも、今まで以上に迷惑をおかけすると思いますが、お許しください。副作用に負けず治療に専念し、1日も早く以前の生活を取り戻すために頑張ります。見守ってやって下さい。皆さんの暖かい見守りこそが、何よりの良薬です。

着帽で

歩く患者は

我ひとり

と書いた色紙が病院の廊下に掲げてありました。それを見た私も一瞬

着帽で

歩く患者が

またひとり

(おくだ じゅんきち)

あ

たらしい年度のはじまりに新しい相談員が二人(男性一 女性

一) 増えて心強い限りです

や

(病) んでいる奥田さんのふんとう

でこの77号は完成しました
もちろん原稿をよせてくださった方々のご協力があればこそです あらためてお礼を申し上げます

め

(眼) を見開いて 激動の情勢をつか

み いまなにをなすべきか
子どもの現状の中にそれを 知ることができます (N)



子育て教育のつどい

2013

5月19日(日) 10:00~16:30

岡山西川原プラザ(JR西川原駅北1分)

講演:「イチャモン(無理難題要求)を超えて」

講師:小野田正利さん(大阪大学大学院教授)

主催:子育て・教育のつどい2013実行委員会

連絡先:おかやま教育文化センター

TEL・FAX 086-238-7663